

第66期 報告書

平成19年1月1日から平成19年12月31日まで

「株主優待制度」のご案内

毎年12月31日現在の株主様に対して下記の基準でお米券を贈呈いたします。

- | | |
|---------|----------------|
| (1)贈呈基準 | 1,000株以上保有の株主様 |
| (2)優待内容 | 1kgお米券 3枚 |



日本研紙株式会社

〒550-0015

大阪市西区南堀江二丁目12番9号

☎(06)6536-3511 FAX(06)6536-1139

<http://www.nihonkenshi.co.jp/>

IR情報を当社のホームページでご覧になれます。

日本研紙株式会社

(証券コード：5398)



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第66期（平成19年1月1日から平成19年12月31日まで）報告書をお届けいたしますので、よろしくご高覧の程お願い申し上げます。

当期の期末配当金につきましては、当期の業績と今後の経営環境を勘案し、1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年3月

取締役社長 宇田 吉孝

目次

・株主の皆様へ	1
・事業の概況	2
・連結貸借対照表	4
・連結損益計算書	5
・連結株主資本等変動計算書	6
・貸借対照表（要約）	7
・損益計算書（要約）	7
・会社の概要	8
・事業所所在地	8
・役員	9
・営業品目のご紹介	10
・トピックス	11
・株式の状況	12
・株主メモ	13

事業の概況

(1) 事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益の改善やこれに伴う雇用情勢の好転、設備投資の増加等により総じて堅調に推移いたしました。原油や原材料の高騰、米国におけるサブプライムローン問題の実体経済への影響等今後への懸念材料がもち越された経営環境でありました。

このような情勢のもと、当社グループにおける前年同期と対比した売上状況につきましては、上期は自動車業界関連や金属・機械分野以外はやや低調に推移いたしました。秋口には全般に販売が回復しました。しかしながら当連結会計年度の通期売上高は前年同期比1.0%の減少となる4,374百万円となりました。

輸出・海外部門においては、一部地域は伸び悩みがあったものの中国子会社を通じた同国内の販売が伸びたため合計では4.1%の増加となりました。

国内部門については、一部金属加工部門向けが伸張したものの、合計では2.4%の減少となりました。

品目別では、主力の研磨紙は2.2%の減少、鉄鋼金属関連向けの研磨布は金属加工向けが増加し3.4%の増加、ハイテク向けダイヤは下期からの復調がありましたものの上期の低調が補えず3.7%の減少、機械等仕入商品は6.7%の増加となりました。

利益面では、中国向け販売増による量産メリットや諸コスト上昇に対する吸収努力もあり当連結会計年度の営業利益は前年同期比7.6%増の389百万円、経常利益は為替差益もあり7.4%増の387百万円となりました。

当期純利益は、減損損失を計上いたしました前年同期と比較し151.2%増の220百万円となりました。

(2) 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した同国経済の減速度合いや、高い経済成長率を誇る中国をはじめとした新興諸国が米国経済悪化の影響をどの程度受けるかが、輸出主導で景気回復を遂げているわが国経済に大きな影響を与えるものと思われます。また、ガソリンや食品の値上がりは株価の大幅下落等とあいまって内需の柱である個人消費を厳しい環境下で推移させるのではないかと考えられます。

原油や原材料価格等のコスト上昇の動向もあり、次期は一段と厳しい経営環境が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社グループにおいては、米国経済減速の影響を受けるものの高い成長を続ける中国や東南アジア諸国への拡販努力を続けるとともに、生産面において生産工程の見直し等により少しでも諸原材料コストを吸収できるような努力をしなければなりません。また、国内市場においては、新規市場の開拓や市場ニーズに応じた製品開発を一層進めていかなければならないと考えております。中国子会社・昆山正日研磨料有限公司は販売増加により収益貢献度が高まってまいりましたが、より付加価値の高い加工品をもって拡大する中国市場をさらに開拓していく必要があります。代理店だけではなく直需ルートによる拡販にも傾注するとともに、同社から他の東南アジア市場への輸出も伸ばしていかねばならないと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(3) 品目別売上高

区 分	金 額	構 成 比
	千円	%
研 磨 紙	2,205,861	50.4
研 磨 布	715,143	16.3
研 磨 デ イ ス	147,739	3.4
ダ イ ヤ	341,160	7.8
そ の 他 製 品	471,139	10.8
関 連 商 品	493,162	11.3
合 計	4,374,208	100.0

(4) 財産および損益の状況の推移

区 分	第 63 期 (平成16年12月期)	第 64 期 (平成17年12月期)	第 65 期 (平成18年12月期)	第66期(当連結会計年度) (平成19年12月期)
売 上 高(千円)	4,192,643	4,137,994	4,420,548	4,374,208
経 常 利 益(千円)	312,087	325,285	360,734	387,329
当 期 純 利 益(千円)	169,967	185,994	87,871	220,756
1株当たり当期純利益	15円04銭	16円61銭	8円59銭	21円58銭
総 資 産(千円)	4,302,870	4,913,517	4,619,989	4,557,938
純 資 産(千円)	1,427,296	1,762,145	1,713,375	1,787,174
1株当たり純資産額	137円91銭	170円64銭	165円25銭	171円80銭

連結貸借対照表

(平成19年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,076,752	流動負債	2,150,419
現金及び預金	489,151	支払手形及び買掛金	762,797
受取手形及び売掛金	1,067,404	短期借入金	1,067,010
たな卸資産	1,456,812	一年以内償還予定の社債	40,000
繰延税金資産	33,340	未払法人税等	69,473
その他	31,305	役員賞与引当金	17,000
貸倒引当金	△1,261	その他	194,137
固定資産	1,481,185	固定負債	620,344
有形固定資産	887,063	長期借入金	452,487
建物及び構築物	221,254	退職給付引当金	20,564
機械装置及び運搬具	159,943	役員退職慰勞引当金	85,065
土地	481,827	繰延税金負債	62,226
建設仮勘定	3,191	負債合計	2,770,763
その他	20,846	(純資産の部)	
無形固定資産	17,229	株主資本	1,596,039
ソフトウェア	2,486	資本金	512,325
電話加入権	825	資本剰余金	56,182
土地使用権	13,917	利益剰余金	1,031,680
投資その他の資産	576,892	自己株式	△4,148
投資有価証券	530,066	評価・換算差額等	161,176
その他	49,100	その他有価証券評価差額金	145,053
貸倒引当金	△2,274	為替換算調整勘定	16,122
資産合計	4,557,938	少数株主持分	29,958
		純資産合計	1,787,174
		負債及び純資産合計	4,557,938

(注) 千円未満は切り捨て表示しております。

連結損益計算書

(平成19年1月1日から
平成19年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
売上高			4,374,208
売上原価			2,964,480
売上総利益			1,409,728
販売費及び一般管理費			1,020,194
営業利益			389,533
営業外収益			
受取利息及び配当金	7,942		
為替差益	31,949		
その他の営業外収益	1,334		41,226
営業外費用			
支払利息	36,351		
その他の営業外費用	7,080		43,431
経常利益			387,329
税金等調整前当期純利益			387,329
法人税、住民税及び事業税			135,062
法人税等調整額			25,163
少数株主利益			6,346
当期純利益			220,756

(注) 千円未満は切り捨て表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成19年1月1日から
平成19年12月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	512,325	56,182	862,069	△3,941	1,426,635
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△51,145		△51,145
当期純利益			220,756		220,756
自己株式の取得				△207	△207
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	169,611	△207	169,403
平成19年12月31日残高	512,325	56,182	1,031,680	△4,148	1,596,039

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高	249,509	14,181	263,690	23,049	1,713,375
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△51,145
当期純利益					220,756
自己株式の取得					△207
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△104,455	1,940	△102,514	6,909	△95,604
連結会計年度中の変動額合計	△104,455	1,940	△102,514	6,909	73,799
平成19年12月31日残高	145,053	16,122	161,176	29,958	1,787,174

(注) 千円未満は切り捨て表示しております。

貸借対照表(要約)

(平成19年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,046,040	流動負債	2,084,815
現金及び預金	466,339	固定負債	595,094
受取手形及び売掛金	1,265,388	負債合計	2,679,910
たな卸資産	1,268,984	(純資産の部)	
その他	45,328	株主資本	1,637,343
固定資産	1,414,433	資本金	512,325
有形固定資産	722,769	資本剰余金	56,182
無形固定資産	3,184	利益剰余金	1,072,984
投資その他の資産	688,479	自己株式	△4,148
資産合計	4,460,473	評価・換算差額等	143,220
		その他有価証券評価差額金	143,220
		純資産合計	1,780,563
		負債及び純資産合計	4,460,473

(注) 千円未満は切り捨て表示しております。

損益計算書(要約)

(平成19年1月1日から
平成19年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	4,268,775
売上原価	2,932,854
売上総利益	1,335,920
販売費及び一般管理費	964,365
営業利益	371,555
営業外収益	28,826
営業外費用	35,404
経常利益	364,977
特別利益	3,147
税引前当期純利益	368,124
法人税、住民税及び事業税	134,123
法人税等調整額	27,459
当期純利益	206,542

(注) 千円未満は切り捨て表示しております。

会社の概要 (平成19年12月31日現在)

商号 日本研紙株式会社
NIHON KENSHI CO., LTD.
設立 昭和17年6月19日
資本金 512,325,000円
従業員数 144名

(なお、当社グループにおける従業員数は189名であります。)

営業品目

当社グループで製造、加工および販売している営業品目は次のとおりであります。

- ・研磨布紙 耐水研磨紙、空研研磨紙、研磨布、研磨輪
- ・その他研磨材 研磨ディスク、不織布研磨材、ダイヤ研磨材、発泡砥石
- ・研磨機械・器具
- ・研磨作業時に必要とされる粘着テープ、コンパウンド、防塵マスク等
- ・茶類および医薬部外品

事業所所在地

(1) 当社

本社 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-12-9 ☎06-6536-3511
仙台 〒983-0841 仙台市宮城野区原町3-5-32 ☎022-295-4501
東京 〒140-0001 東京都品川区北品川2-20-20 ☎03-3474-1515
浜松 〒435-0016 浜松市東区和田町425-1 ☎053-465-0022
名古屋 〒461-0022 名古屋市東区東大曾根町37-1 ☎052-937-6026
大阪 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-12-9 ☎06-6534-0521
高松 〒760-0021 高松市西の丸町12-15 ☎087-821-8205
福山 〒720-0831 福山市草戸町3-13-25 ☎084-923-6689
広島 〒730-0842 広島市中区舟入中町2-21 ☎082-292-8031
九州 〒803-0818 北九州市小倉北区堅町2-6-6 ☎093-571-5088
工場 〒720-0831 福山市草戸町3-13-25 ☎084-923-6688

(2) 連結子会社

日本研紙クリエイティブ株式会社 (大阪市西区)
昆山正日研磨材料有限公司 (中国・江蘇省昆山市)

役員 (平成19年12月31日現在)

取締役および監査役

代表取締役社長	宇田吉孝
代表取締役	宇田憲二
取締役	伊藤一郎
取締役	吉村勉
取締役	細川恵永
取締役	金行和則
取締役	藤井英一
常勤監査役	山本宏治
監査役	宇田寛
監査役	高橋進
監査役	藤井英喜

執行役員

専務執行役員	宇田憲二
専務執行役員	伊藤一郎
執行役員	吉村勉
執行役員	細川恵永
執行役員	金行和則
執行役員	幸六郎
執行役員	山名弘之
執行役員	石内和之

(注) 監査役高橋進、藤井英喜の両氏は、社外監査役であります。

営業品目のご紹介

品 目	主 な 用 途
耐水研磨紙 空研研磨紙	金属塗装下地研磨 自動車、車両等のボディー 洗濯機、冷蔵庫、クーラー等の電気製品 エレベーター、配電盤、建機 パソコン、携帯電話、OA機器用マグネシウム合金等 木工生地および塗装下地研磨 家具、装備品、フロアー ピアノ、ステレオ等のキャビネットテーブル 漆器、仏壇等木工生地
研 磨 布 研 磨 輪	鋼板、鋼材、鋳鉄等金属の研削、研磨 超硬合金、ダイキャスト品等の非鉄金属研削、研磨 メッキ前の下地調整研磨 ステンレス加工製品等の研磨およびヘヤーライン仕上、木材および合板の生地研磨 合成樹脂材、皮革、ゴム、ガラス、陶器等の研磨
研磨ディスク	船体、車体の研磨、錆落し作業 橋梁、鉄板等の溶接、切断面の研磨 耐火煉瓦、各種石材、コンクリート等の仕上研磨
ダイヤ研磨材	セラミックス、石英、特殊ガラス等の研磨 光ファイバー用コネクター研磨、プリント基板およびLED等デバイス基板研磨 みかげ石、大理石、貴石、宝石等の研磨仕上 超硬合金、金型の研磨 チタン、チタン合金の研磨仕上、鏡面仕上
不織布研磨材 発泡砥石	プリント基板仕上研磨 凹凸面、曲面のある木製生地、塗装面研磨 アルミサッシ、ステンレスサッシ、ドア等の仕上研磨 メッキ前の下地調整研磨
商 品	研磨機械、テープ類および安全衛生保護具等

トピックス

製品ニュース

■空研研磨紙「FTCA-SDS」



わが国最初の耐水研磨紙メーカーとして創立した当社の主力製品である研磨紙は、自動車、木工、金属、IT関連など幅広い分野に使用されており、使用方法や用途に合わせた多彩な製品バリエーションは、市場から高い評価を受けております。柔軟性のある特殊クラフト紙を採用し、優れた研磨性能に磨きやすさをプラスした空研研磨紙「FTCA-SDS」を新製品として発売し、好評を博しております。

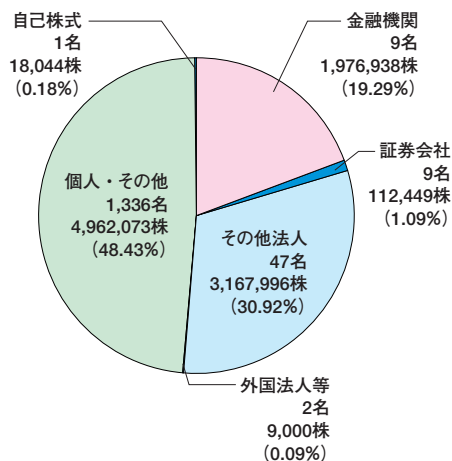
株式の状況 (平成19年12月31日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	10,246,500株
株主数	1,404名
大株主	

株主名	持株数 千株	出資比率 %
住友石炭鉱業株式会社	800	7.82
長瀬産業株式会社	550	5.38
旭興株式会社	511	5.00
株式会社三菱東京UFJ銀行	506	4.95
株式会社りそな銀行	480	4.69
宇田吉孝	355	3.48
日新火災海上保険株式会社	344	3.37
宇田憲二	243	2.38
金行清人	232	2.27
株式会社三井住友銀行	200	1.96

(注) 出資比率は自己株式 (18,044株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月
定時株主総会および 期末配当金の基準日	12月31日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.nihonkenshi.co.jp/

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部

☎(通話料無料) 0120-094-777

同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社本店および全国各支店 (※)

野村證券株式会社本店および全国各支店

単元未満株式の買取請求場所

株主名簿管理人の事務取扱場所および同取次所

なお、証券保管振替制度ご利用の株主様は、お取引の証券会社を通じてお申し出願います。

※株式関係のお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社の電話およびインターネットホームページでも24時間承っております。

☎(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所

大阪証券取引所 市場第二部